

Rosemount™ 2501 固体レベルスイッチ

回転パドル



1 製品認証

1.1 安全性メッセージ

⚠ 警告

安全設置および点検ガイドラインに従わない場合は、死亡または重傷にいたる可能性があります。

- レベルスイッチは、資格のある担当者が、適切な実践規範に従って設置すること。

爆発は死亡または重傷にいたる可能性があります。

- 防爆/耐圧防爆、安全増防爆、粉じん防爆の設置では、レベルスイッチに電源が供給されているときにハウジングカバーを取り外さないでください。
- ハウジングカバーは、耐圧防爆要件を満たすために完全にかみ合わなければなりません。

電気ショックは死亡または重傷を引き起こす場合があります。

- リード線および端子との接触を避けます。リード線が高電圧である場合、電気ショックを引き起こす可能性があります。
- レベルスイッチの電源がオフになっていること、および他の外部電源へのラインが切断されているか、レベルスイッチの配線中に電力が供給されていないことを確認します。
- 配線が電流に適し、絶縁が電圧、温度、環境に適していることを確認すること。

プロセス漏れは死亡または重傷にいたる可能性があります。

- レベルスイッチを慎重に取り扱うこと。プロセスシールが損傷すると、ガスまたは粉じんがサイロ（または他の容器）から漏れる可能性があります。

非承認部品を代替として使用することは安全性を脅かす場合があります。修理、例えばコンポーネントの交換なども安全性を脅かす場合があるので、いかなる場合であっても許可されません。

- 製品に対する未承認の変更は、非意図的かつ予測不可能にパフォーマンスを改変し安全性を脅かす場合がありますので、厳しく禁止されています。追加の穴開けなどの、溶接またはフランジの完全性に支障を及ぼす未承認の変更は、製品の完全性および安全性を損ないます。損傷を受けた製品、または Emerson からの事前の署名による許可なく改造された製品については、装置の定格および認証は無効になります。損傷

を受けた製品、または書面による認証なく改造された製品を継続的に使用することは、お客様自身のリスクと費用を伴います。

▲ 警告

物理的アクセス

許可されていない人物はエンドユーザーの装置に多大な損傷を与えたり誤設定を引き起こす可能性があります。これには意図的または偶発的な場合があります、防御する必要があります。

物理的なセキュリティはあらゆるセキュリティプログラムの重要な部分であり、御社システムの保護の基礎です。エンドユーザーの資産を保護するために、許可されていない人物によるアクセスを制限します。上記は、施設内で使用されるすべてのシステムに対して当てはまります。

▲ 注意

本書に記載の製品は原子力施設適用アプリケーション向けには設計されていません。

- 原子力施設適用のハードウェアまたは製品を必要とするアプリケーションに、非原子力施設適用製品を使用すると、読取値が不適切になります。
- **Rosemount** 原子力施設適用製品についての情報は、最寄りの **Emerson** 販売担当にご連絡ください。

有害物質に曝露した製品を取り扱う個人が、有害性を知り理解していれば、ケガを防ぐことができます。

- 返品される製品が労働安全衛生局 (OSHA) で定義された危険物質に曝露している場合、識別された各危険物質の必要な安全データシート (SDS) のコピーを返品するレベルスイッチに添付すること。

1.2 欧州連合指令情報

EU 適合宣言書のコピーはセクション **EU 適合宣言書** にあります。EU 適合宣言書の最新版は [Emerson.com/Rosemount](https://www.emerson.com/Rosemount) で見ることができます。

1.3 北米での機器の設置

米国電気工事規程® (NEC) およびカナダ電気工事規定 (CEC) では、ディビジョンでマークされた機器をゾーンで、またゾーンでマークされた機器をディビジョンで使用することができます。マーキングは、区域の分類、ガス、および温度クラスに適している必要があります。この情報は、それぞれの規定で明確に定義されています。

1.4 米国

1.4.1 米国通常使用区域に関する認証

KZ

製品認証の概要：

保護	通常使用区域（未分類、安全な場所）
認定書	FM20US0085
規格	FM クラス 3810:2018 ANSI/NEMA® 250: 1991 ANSI/IEC 60529:2004
マーキング	Type 4X、IP66

標準として、レベルスイッチは、その設計が基本的な電氣的、機械的、および耐圧防爆要件を満たしていることを確認するために、連邦労働安全衛生局（OSHA）の認定を受けた国家認定試験機関（NRTL）によって検査およびテストされています。

1.4.2 米国粉じん防爆認証

KB

製品認証の概要：

保護	粉じん防爆
認定書	FM20US0085
規格	FM クラス 3600:2018 FM クラス 3810:2018 ANSI/ISA 512.0.01:2002 ANSI/NEMA 250:1991 ANSI/IEC 60529:2004
マーキング	DIP クラス II/III、ディビジョン1、グループE、F、G、GT* タイプ 4X、IP66
温度*	表 1-1 を参照してください、または表 1-2
制御図面	なし
安全についての案内	参照 危険区域での安全指示

1.4.3 米国耐圧防爆 (XP)、粉じん防爆 (DIP) 認証

KY

製品認証の概要：

保護	防爆 粉じん防爆
認定書	FM20US0085
規格	FM クラス 3600:2018 FM クラス 3615:2018 FM クラス 3616:2011 FM クラス 3810:2018 ANSI/NEMA 250:1991 ANSI/IEC 60529:2004
マーキング	XP : クラス I、ディビジョン 1、グループ B、C、DT* クラス I ゾーン 1、AEx d IIC T* DIP : クラス II/III、ディビジョン 1、グループ E、F、G、T* タイプ 4X、IP66
温度*	表 1-1 を参照してください、または 表 1-2
制御図面	なし
安全についての案内	参照 危険区域での安全指示

1.4.4 米国安全増防爆 (IS)、耐圧防爆 (XP)、粉じん防爆 (DIP) 認証

KT

製品認証の概要：

保護	安全増防爆 耐圧防爆 粉じん防爆
認定書	FM20US0085
規格	FM クラス 3600:2018 FM クラス 3615:2018 FM クラス 3616:2011 FM クラス 3810:2018 ANSI/ISA 512.0.01:2002 ANSI/ISA 512.22.01:2002 ANSI/NEMA 250:1991 ANSI/IEC 60529:2004
マーキング	XP-IS : クラス I、ディビジョン 1、グループ B、C、D、T* クラス Iゾーン 1、AEx de IIC T* DIP : クラス II、III、ディビジョン 1、グループ E、F、G、T* タイプ 4X、IP66
温度*	表 1-1 を参照してください、または 表 1-2
制御図面	なし
安全についての案内	危険区域での安全指示 を参照してくださいを参照してください。

1.5 カナダ

1.5.1 カナダの通常使用区域に関する認証

KZ

製品認証の概要

保護	通常使用区域（未分類、安全な場所）
認定書	80046077
規格	CAN/CSA-C22.2 No. 61010-1-04 CAN/CSA-C22.2 No. 14-13 CAN/CSA-C22.2 No. 94-1-07/94-2-07 UL Std.No. 61010-1（第2版） UL Std.No. 508（第17版） UL Std.No. 50/50E
マーキング	タイプ 4X、IP67

標準として、レベルスイッチは、その設計が基本的な電氣的、機械的、および耐圧防爆要件を満たしていることを確認するために、連邦労働安全衛生局（OSHA）の認定を受けた国家認定試験機関（NRTL）によって検査およびテストされています。

1.5.2 カナダ 粉じん防爆認証

KB

製品認証の概要

保護	粉じん防爆
認定書	80049992
規格	CAN/CSA C22-2 No. 25-1966 (R2009) CAN/CSA-C22.2 No.94-M91 (R2011) CAN/CSA C22.2 61010-1-12 CAN/CSA-C22.2 No. 60079-0-11 CAN/CSA - C22.2 No. 60529:05 (R2010)
マーキング	クラス II/III、ディビジョン1、グループ E、F、G Ex DIP A20/21 タイプ 4X、IP66
温度	表 1-1 を参照してください、または 表 1-2
安全についての案内	参照 危険区域での安全指示

1.5.3 カナダ 耐圧防爆 (XP)、粉じん防爆 (DIP) 認証

KY

製品認証の概要

保護

防爆
粉じん防爆

認定書

80049992

規格

CAN/CSA C22-2 No. 25-1966 (R2009)
CSA Std C22.2 No.30-M1986 (R2012)
CAN/CSA-C22.2 No.94-M91 (R2011)
CAN/CSA C22.2 61010-1-12
CAN/CSA-C22.2 No. 60079-0-11
CAN/CSA-C22.2 No. 60079-1-11
CAN/CSA - C22.2 No. 60529:05 (R2010)

マーキング

XP :
クラス I、ディビジョン 1、グループ B、C、D
クラス I、ゾーン 0、Ex d IIC
DIP :
クラス II、III、ディビジョン 1、グループ E、F、G
Ex DIP A20/21

タイプ 4X、IP66

温度

表 1-1 を参照してください、または 表 1-2

安全についての案内

参照 [危険区域での安全指示](#)

1.5.4 カナダ安全増防爆 (IS)、耐圧防爆 (XP)、粉じん防爆 (DIP) 認証 KT

製品認証の概要 :

保護	安全増防爆 耐圧防爆 粉じん防爆
認定書	80049992
規格	CSA Std C22.2 No.25-1966 (R2009) CSA Std C22.2 No.30-M1986 (R2012) CAN/CSA-C22.2 No.94-M91 (R2011) CAN/CSA C22.2 61010-1-12 CAN/CSA-C22.2 No. 60079-0-11 CAN/CSA-C22.2 No. 60079-1-11 CAN/CSA-C22.2 No. 60079-7-12 CAN/CSA - C22.2 No. 60529:05 (R2010)
マーキング	XP-IS : クラス I、ゾーン 1、Ex de [ia] IIC DIP : クラス II、III、ディビジョン 1、グループ E、F、G Ex DIP A20/21 タイプ 4X、IP66
温度	表 1-1 を参照してください、または表 1-2
安全についての案内	参照 危険区域での安全指示

1.6 ヨーロッパ

1.6.1 ATEX 粉じん防爆認証

ND

製品認証の概要：

保護	エンクロージャ別
認定書	BVS 20 ATEX E 076X
規格	EN IEC 60079-0:2018 EN 60079-31:2014
マーキング	⊕ II 1/2D Ex ta/tb IIIC T* °C Da/Db
温度*	表 1-3 または表 1-4 を参照してください
安全についての案内	参照 危険区域での安全指示

1.6.2 ATEX 耐圧防爆、粉じん防爆認証

E8

製品認証の概要：

保護	耐圧防爆 エンクロージャ別
認定書	BVS 20 ATEX E 076X
規格	EN IEC 60079-0:2018 EN 60079-1 : 2014 EN 60079-31 : 2014
マーキング	⊕ II 1/2D Ex ta/tb IIIC T* °C Da/Db ⊕ II 2G Ex db IIC T* Gb
温度*	表 1-3 または表 1-4 を参照してください
安全についての案内	参照 危険区域での安全指示

1.6.3 ATEX 安全増防爆、耐圧防爆、粉じん防爆認証

K1

製品認証の概要：

保護	安全増防爆 耐圧防爆 エンクロージャ別
認定書	BVS 20 ATEX E 076X
規格	EN IEC 60079-0:2018 EN IEC 60079-7:2015 + A1:2018 EN 60079-1 : 2014 EN 60079-31 : 2014
マーキング	Ⓜ II 1/2D Ex ta/tb IIIC T* °C Da/Db Ⓜ II 2G Ex db eb IICT* Gb
温度*	表 1-3 または表 1-4 を参照してください
安全についての案内	参照 危険区域での安全指示

1.7 国際

1.7.1 IECEx 粉じん防爆認証

NK

製品認証の概要：

保護	エンクロージャ別
認定書	IECEx BVS 20.0063X
規格	IEC 60079-0:2017 IEC 60079-31:2013
マーキング	Ex ta/tb IIIC T* °C Da/Db
温度*	表 1-3 または表 1-4 を参照してください
安全についての案内	参照 危険区域での安全指示

1.7.2 IECEX 耐圧防爆、粉じん防爆認証

E7

製品認証の概要：

保護	耐圧防爆 エンクロージャ別
認定書	IECEX BVS 20.0063X
規格	IEC 60079-0:2017 IEC 60079-31:2013 IEC 60079-1:2014-06
マーキング	Ex db IICT* Gb Ex ta/tb IICT* °C Da/Db
温度*	表 1-3 または表 1-4 を参照してください
安全についての案内	Rosemount を参照してください 危険区域での安全指示

1.7.3 IECEX 安全増防爆、耐圧防爆、粉じん防爆認証

K7

製品認証の概要：

保護	安全増防爆 耐圧防爆/防爆 エンクロージャ別
認定書	IECEX BVS 20.0063X
規格	IEC 60079-0:2017 IEC 60079-1:2014-06 IEC 60079-31:2013 IEC 60079-7:2017
マーキング	Ex db eb IICT* Gb Ex ta/tb IICT* °C Da/Db
温度*	表 1-3 または表 1-4 を参照してください
安全についての案内	参照 危険区域での安全指示

1.8 関税同盟技術規則（TR-CU）

1.8.1 EAC

GM

詳しくはメーカーにお問い合わせください。

1.9 危険区域での安全指示

安全上の注意事項は、モデル番号に KB、KY、KT、ND、E8、K1、NK、E7、K7 の製品認証コードが付いた Rosemount 2501 バージョン用です。

1.9.1 機械設備の安全性

1. 本装置の設置は、適切な訓練を受けた担当者が、適用される実践規範に従って実施するものとします。
2. この耐候性カバーは、ゾーン 22 での使用のみ承認されています。
3. レベルスイッチが衝撃を受けて破損したり、摩擦火花による発火源にならないように注意すること。
4. 許容相対圧力は $-0.2 \sim +0.1$ bar です。EU 指令 2014/34/EU (ATEX 認証用) および IEC 60079-0 (IECEx 認証用) で定義されています

1.9.2 電気設備の安全性

1. 本装置の配線は、適切な訓練を受けた担当者が、適用される実践規範に従って実施するものとします。
2. すべての配線には、少なくとも 250 Vac に適した絶縁が必要です。温度定格は、少なくとも 194°F (90°C) でなければなりません。
3. 外部等電位ボンディング端子をプラントグラウンド (アース) に接続してください。
4. 試運転中は、必ずハウジングのリッド (カバー) を取り付けた状態にしてください。
5. 回路が活電している間はハウジングのリッド (カバー) を外さないでください。
6. ハウジングのリッド (カバー) を外す前に、堆積物や空中のほこりが存在しないことを確認してください。

1.9.3 危険区域への設置におけるケーブルグラウンド、コンジット、およびブランクプラグ

一般的な設置

- 本装置の設置は、適切な訓練を受けた担当者が、適用される実践規範に従って実施するものとします。
- 未使用のコンジット入口は、適した定格のブランクプラグで密閉する必要があります。
- 適用可能な場合には、工場出荷部品のみを使用してください。

- レベルスイッチを工場出荷部品のケーブルグラントで取り付ける場合、配線ケーブルに適切なストレインリリーフを提供する必要があります。
- 配線ケーブルの直径は、ケーブルクランプのクランプ範囲と一致する必要があります。
- 工場出荷部品以外の部品について、設置者は以下の点を確実に守ってください。
 - 部品は、レベルスイッチの認定と同等の認定と保護タイプのものであること。
 - 部品の周囲温度範囲は、レベルスイッチの仕様+ 10 ケルビンに準拠していること。
 - 部品は部品メーカーの設置指示に従って取り付けること。

1.10 FM および CSA の温度データ

表 1-1: 温度（プロセス接続に直接取り付けられたエンクロージャ）

最高周囲温度 (T_a)	最高処理温度 (T_p)	最高表面温度 (T)	温度クラス (ディビジョン)	温度クラス (ゾーン)
86 °F (30 °C)	122 °F (50 °C)	194 °F (90 °C)	T5	T6
		248 °F (120 °C) (1)	T4A	T4
104 °F (40 °C)	140 °F (60 °C)	212 °F (100 °C)	T5	T4
		248 °F (120 °C) (1)	T4A	T4
122 °F (50 °C)	158 °F (70 °C)	230 °F (110 °C)	T4A	T4
		248 °F (120 °C) (1)	T4A	T4
122 °F (50 °C)	176 °F (80 °C)	248 °F (120 °C) (1)	T4A	T4

(1) ユニバーサル電圧電子機器を装着している場合のみ適用

表 1-2: 温度 (プロセス接続にオフセット取り付けしたエンクロージャ)

最高周囲温度 (T_a)	最高処理温度 (T_p)	最高表面温度 (T)	温度クラス (ディビジョン)	温度クラス (ゾーン)
122 °F (50 °C)	194 °F (90 °C)	248 °F (120 °C)	T4A	T4
	212 °F (100 °C)	248 °F (120 °C)	T4A	T4
	230 °F (110 °C)	248 °F (120 °C)	T4A	T4
	248 °F (120 °C)	248 °F (120 °C)	T4A	T4
	266 °F (130 °C)	266 °F (130 °C)	T4	T4
	284 °F (140 °C)	284 °F (140 °C)	T3C	T3
	302 °F (150 °C)	302 °F (150 °C)	T3C	T3
	320 °F (160 °C)	320 °F (160 °C)	T3C	T3
	338 °F (170 °C)	338 °F (170 °C)	T3A	T3
	356 °F (180 °C)	356 °F (180 °C)	T3A	T3
	374 °F (190 °C)	374 °F (190 °C)	T3	T3
	392 °F (200 °C)	392 °F (200 °C)	T3	T2
	410 °F (210 °C)	410 °F (210 °C)	T2D	T2
	428 °F (220 °C)	428 °F (220 °C)	T2C	T2
	446 °F (230 °C)	446 °F (230 °C)	T2C	T2
	464 °F (240 °C)	464 °F (240 °C)	T2B	T2
	482 °F (250 °C)	482 °F (250 °C)	T2B	T2

1.11 ATEX および IECEx の温度データ

表 1-3: 温度（プロセス接続に直接取り付けられたエンクロージャ）

プラスチック製エンクロージャ（ヒーター無し）:

$-4^{\circ}\text{F} \leq \text{Tamb} \leq +86^{\circ}\text{F} \sim +140^{\circ}\text{F}$ ($-20^{\circ}\text{C} \leq \text{Tamb} \leq +30^{\circ}\text{C} \dots +60^{\circ}\text{C}$)

金属製エンクロージャ（ヒーター無し）:

$-4^{\circ}\text{F} \leq \text{Tamb} \leq +86^{\circ}\text{F} \sim +140^{\circ}\text{F}$ ($-20^{\circ}\text{C} \leq \text{Tamb} \leq +30^{\circ}\text{C} \dots +60^{\circ}\text{C}$)

金属製エンクロージャ（ヒーター付き）:

$-40^{\circ}\text{F} \leq \text{Tamb} \leq 86^{\circ}\text{F} \sim +140^{\circ}\text{F}$ ($-40^{\circ}\text{C} \leq \text{Tamb} \leq +30^{\circ}\text{C} \dots +60^{\circ}\text{C}$)

最高周囲温度 (T_a)	最高処理温度 (T_p)	最高表面温度 (T)	温度クラス
86°F (30°C)	122°F (50°C)	194°F (90°C)	T5
		248°F (120°C) ⁽¹⁾	T4 ⁽¹⁾
104°F (40°C)	140°F (60°C)	212°F (100°C)	T4
		248°F (120°C) ⁽¹⁾	T4
122°F (50°C)	158°F (70°C)	230°F (110°C)	T4
		248°F (120°C) ⁽¹⁾	T4
140°F (60°C)	176°F (80°C)	248°F (120°C)	T4

(1) 温度を117°Cに制限する温度ヒューズを装着したユニバーサル電圧電子機器に適用できます。

表 1-4: 温度 (プロセス接続にオフセット取り付けしたエンクロージャ)

プラスチック製エンクロージャ (ヒーター無し) :

 $-4^{\circ}\text{F} \leq \text{Tamb} \leq +140^{\circ}\text{F}$ ($-20^{\circ}\text{C} \leq \text{Tamb} \leq +60^{\circ}\text{C}$)

金属製エンクロージャ (ヒーター無し) :

 $-4^{\circ}\text{F} \leq \text{Tamb} \leq +140^{\circ}\text{F}$ ($-20^{\circ}\text{C} \leq \text{Tamb} \leq +60^{\circ}\text{C}$)

金属製エンクロージャ (ヒーター付き) :

 $-40^{\circ}\text{F} \leq \text{Tamb} \leq +140^{\circ}\text{F}$ ($-40^{\circ}\text{C} \leq \text{Tamb} \leq +60^{\circ}\text{C}$)




許容プロセス温度 :

 $-40^{\circ}\text{F} \sim +482^{\circ}\text{F}$ ($-40^{\circ}\text{C} \dots +250^{\circ}\text{C}$)

最高周囲温度 (T_a)	最高処理温度 (T_p)	最高表面温度 (T)	温度クラス
140 °F (60 °C)	194 °F (90 °C)	248 °F (120 °C)	T4
	212 °F (100 °C)	248 °F (120 °C)	T4
	230 °F (110 °C)	248 °F (120 °C)	T4
	248 °F (120 °C)	248 °F (120 °C)	T4
	266 °F (130 °C)	266 °F (130 °C)	T4
	284 °F (140 °C)	284 °F (140 °C)	T3
	302 °F (150 °C)	302 °F (150 °C)	T3
	320 °F (160 °C)	320 °F (160 °C)	T3
	338 °F (170 °C)	338 °F (170 °C)	T3
	356 °F (180 °C)	356 °F (180 °C)	T3
	374 °F (190 °C)	374 °F (190 °C)	T3
	392 °F (200 °C)	392 °F (200 °C)	T2
	410 °F (210 °C)	410 °F (210 °C)	T2
	428 °F (220 °C)	428 °F (220 °C)	T2
	446 °F (230 °C)	446 °F (230 °C)	T2
	464 °F (240 °C)	464 °F (240 °C)	T2
482 °F (250 °C)	482 °F (250 °C)	T2	

1.12 EU 適合宣言書

図 1-1: EU 適合宣言書

	EU 適合宣言書 番号: RMD 1151 Rev. B	
当社、		
Rosemount タンクレーダー AB Layoutvägen 1 S-435 33 MÖLNLYCKE スウェーデン		
は、当社の単独責任の下に、以下のとおり宣言します。		
Rosemount™ 2501 Solids Level Switch - 回転パドル		
上記の製品は、		
Rosemount タンクレーダー AB Layoutvägen 1 S-435 33 MÖLNLYCKE スウェーデン		
によって製造されたものであり、本宣言に関して、添付のスケジュールに記載のとおり、最新の修正条項を含む欧州連合指令の規定に適合しています。		
適合性の前提は、整合規格の適用、および該当する場合または必要な場合、添付のスケジュールに示す、欧州連合（EU）認証機関の認証に基づくものとします。		
	マネージャ製品承認	
(署名)	(職務)	
Dajana Prastalo	20年10月1日	
(名前)	(発行日)	
ページ1/3		日本



EU 適合宣言書

番号: RMD 1151 Rev. B



EMC 指令 (2014/30/EU)

全モデル

整合規格: EN 61326-1:2013

低電圧指令 (2014/35/EU)

全モデル

整合規格: EN 61010-1:2010

ATEX 指令 (2014/34/EU)

Rosemount 2501*****ND*

BVS 20 ATEX E 076 X

機器グループ II、カテゴリ 1/2 D (Ex ta/tb IIIC T*°C Da/Db)

Rosemount 2501*****E8*

BVS 20 ATEX E 076 X

機器グループ II、カテゴリ 1/2 D (Ex ta/tb IIIC T*°C Da/Db)

機器グループ II、カテゴリ 2G (Ex db IIC T* Gb)

Rosemount 2501*****K1*

BVS 20 ATEX E 076 X

機器グループ II、カテゴリ 1/2 D (Ex ta/tb IIIC T*°C Da/Db)

機器グループ II、カテゴリ 2G (Ex db eb IIC T* Gb)

整合規格: EN IEC 60079-0:2018; EN 60079-1:2014;

EN IEC 60079-7:2015 + A1:2018; EN 60079-31:2014

RoHS 指令 (2011/65/EU)

全モデル

整合規格: EN IEC 63000:2018

モデル 2501 は電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会および理事会指令 2011/65/EU に準拠しています。



EU 適合宣言書

番号: RMD 1151 Rev. B



ATEX 指令認証機関

DEKRA 試験認証 GmbH[認証機関番号: 0158]
Dinnendahlstr.9, 44809 Bochum
ドイツ

品質保証のための ATEX 認証機関

DNV Nemko Presafe AS[試験認証番号: 2460]
Veritasveien 1
1322 HØVIK
ノルウェー





製品認証
00825-0204-2501, Rev. AA
2020年11月

Emerson Automation Solutions

6021 Innovation Blvd.
Shakopee, MN 55379, USA (米国)

- +1 800 999 9307 または
- +1 952 906 8888
- +1 952 949 7001
- RFQ.RMD-RCC@Emerson.com

南米地域事務所

Emerson Automation Solutions
1300 Concord Terrace, Suite 400
Sunrise Florida 33323 USA (米国)

- +1 954 846 5030
- +1 954 846 5121
- RFQ.RMD-RCC@Emerson.com

ヨーロッパ地域事務所

Emerson Automation Solutions Europe
GmbH

Neuhofstrasse 19a P.O. Box 1046
CH 6340 Baar

Switzerland (スイス)

- +41 (0) 41 768 6111
- +41 (0) 41 768 6300
- RFQ.RMD-RCC@Emerson.com

アジア太平洋地域事務所

Emerson Automation Solutions
1 Pandan Crescent
Singapore 128461 (シンガポール)

- +65 6777 8211
- +65 6777 0947
- Enquiries@AP.Emerson.com

中東およびアフリカ地域事務所

Emerson Automation Solutions
Emerson FZE P.O. Box 17033
Jebel Ali Free Zone - South 2
Dubai, United Arab Emirates (アラブ首
長国連邦)

- +971 4 8118100
- +971 4 8865465
- RFQ.RMTMEA@Emerson.com

日本事務所

日本エマソン株式会社
エマソン・プロセス・マネジメント事業
本部

〒140-0002
東京都品川区東品川 1-2-5
RIVERSIDE 品川港南ビル 4階

- 81 3 5769 6800
- 81 3 5769 6902
- RMT.Sales.Rtg.JP@Emerson.com

[Linkedin.com/company/Emerson-Automation-Solutions](https://www.linkedin.com/company/Emerson-Automation-Solutions)

[Twitter.com/Rosemount_News](https://twitter.com/Rosemount_News)

[Facebook.com/Rosemount](https://www.facebook.com/Rosemount)

[Youtube.com/user/
RosemountMeasurement](https://www.youtube.com/user/RosemountMeasurement)

©2020 Emerson. All rights reserved.

Emerson の販売条件は、ご要望に応じて提供させていただきます。Emerson のロゴは、Emerson Electric Co. の商標およびサービスマークです。Rosemount は、Emerson 系列企業である一社のマークです。他のすべてのマークは、それぞれの所有者に帰属します。

ROSEMOUNT™

EMERSON